

## 口頭意見陳述の開催状況

統計資料8

2019年に裁決が出された案件

	実施	不実施	計
口頭意見陳述を希望	582 1.000 0.356	1,052 0.193 0.644	1,634 0.271 1.000
放棄	0 0 0	4,388 0.807 1.000	4,388 0.729 1.000
計	582 1.000 0.097	5,440 1.000 0.903	6,022 1.000 1.000

2020年に裁決が出された案件

	実施	不実施	計
口頭意見陳述を希望	513 1.000 0.201	2,038 0.428 0.799	2,551 0.484 1.000
放棄	0 0 0	2,721 0.572 1.000	2,721 0.516 1.000
計	513 1.000 0.097	4,759 1.000 0.903	5,272 1.000 1.000

(注) 色付き数字は比率

2020年、口頭意見陳述放棄案件の裁決は減少。2019年までは、審査請求をした際に、本人が理解しないまま、入管窓口で言われるままに、口頭意見陳述放棄書を提出し、そのまま口頭意見陳述が実施されずに終結された事例が報告されていた。

その一方で、口頭意見陳述を希望しても実施されない案件が増加。2020年、約8割もの庇護希望者について、本人が希望したにも関わらず、口頭意見陳述が実施されていない。

参照:

[出入国在留管理庁「令和2年における難民認定者数等について」\(2021年3月31日\)](#)

[出入国在留管理庁「令和元年における難民認定者数等について」\(2020年3月27日\)](#)



全国難民弁護団  
連絡会議

Japan Lawyers Network for Refugees